



広報

ののいち

NONOICHI

2010
平成22年

11

No.668

主な内容

- ギズボーン姉妹都市提携20周年... 3
- Nonoichi Sports..... 4
- 議会だより 9

本町の祭り
(10月10日 本町通り)

―伝統の本町秋祭り4町「あわせ」―

「笛、太鼓、三味線にあわせて、獅子が舞う」
「野菜みこしが勇壮に練り歩く」

【獅子とみこしが集結】

10月10日に本町秋祭りが行われま

した。今年は、3年ぶりに、本町1、3、4丁目の「獅子舞」と本町2丁目の「野菜みこし」が町立図書館前に勢ぞろい。威勢のいい声をあげながら、獅子殺しの演舞「あわせ」が行われました。獅子が激しく動き、負けじとみこしも前後に上下に激しく動く。棒振りが獅子に向かって、一撃を振り下ろした瞬間、静寂が広がりました。その光景に魅了された観衆からは多くの拍手が沸き起こりました。

演舞終了後には、4町の頭（かしら）が中央で握手を交わし、成功の喜びを共有しました。その姿はまさに「地域の和」を感じさせる場面でした。

【獅子復活！】

約40年ぶりに本町1丁目の獅子が復活しました。昨年夏、「お囃子同好会」の形で始めたことがきっかけのこと。ただ、当初は「復活」は全く意識していなかったといいます。しかし、譜面ができ、練習回数が増えていったことで次第に意識がかわり、今年夏に全楽器が揃った事で本格的に「復活」を目指しました。

本来、獅子舞には女性は参加できません。しかし、今年は囃子に女性も参加したことで、いつも以上に祭りが華やぎ、にぎわいを見せました。

参加した人は「正直ここまでできるとは思わなかった。『復活』は大変うれしいが、これから継承していくのが大変」と先を見据えて話しました。

【伝統受け継ぐ野菜みこし】

毎年、本町2丁目の「豊年野菜神輿保存会」によって巡行されます。このみこしは、最上部に稲穂で作った鳳凰をすえ、装飾に野菜を使った全国的にも珍しいものです。製作期間は約2週間。地元の若連中約15人が精を出しました。

また、若連中は「伝統行事であるこの祭りを若いものが率先して動く事で、誰でも参加しやすい環境を整え、受け継いでいきたい」と話しました。

- ①緊張した面持ちのお囃子。
- ②獅子に対し勢よく詰め寄る棒振り
- ③獅子殺しの剣舞を演じる剣士たち
- ④伝統の重みを感じる野菜みこし



ホストファミリー 小林さん一家(上林)

小林家の長女・美智子さんが、8月に海外派遣団の一員として、ギズボーン市を訪れました。そのホームステイでお世話になったリシャーン・トティさん(16)が来るとあって、ホストファミリーを決意。「英語は苦手だし、夫は県外に単身赴任中だし、不安ばかりでした」と、妻の圭子さんは語ります。それでも、夕食で刺身を出したり、着物を着せてあげたりと日本文化をたっぷり提供した小林家。「ニュージーランドは行ってみたい国の1つでしたが、その思いがさらに強くなりました」と姉妹都市へのあこがれが膨らんだようでした。



20th anniversary, Wellcome to Nonoichi

20年目のようこそ野々市

町と姉妹都市提携20周年を迎えたニュージーランド・ギズボーン市。8月に町の訪問団がギズボーン市を訪れた興奮も冷めやらぬうちに、リトン・ハイスクールの生徒たちが、町にやってきました。

学校訪問などを通して、お互いの文化や語学を学ぶ「学生友好訪問団」。9回目の受け入れとなる今年は、9月26日から29日までの4日間、ギズボーン市から19人の生徒が町を訪れました。

訪れた生徒たちは、13家庭にホームステイしながら、日本の日常生活を体験しました。町内では、野々市・布水両中学校で授業や部活に参加したり、ふるさと歴史館で勾玉作り体験をしたりしました。

27日の町長表敬訪問では、1カ月前に栗町長がギズボーン市を訪問したばかりということもあり、和やかな雰囲気、「キオラ!」とあいさつが交わされました。また、栗町長が引率者のリトン・ハイスクールのジム・コーダー校長に、記念品としてひょうたん工芸作品を贈りました。

学校で日本語を学んでいるというリトン・ハイスクールの生徒たちでしたが、たくさんの日本人に囲まれ

て、少し緊張気味。それでも、喜多家や金沢学院東高校の相撲部の見学、太鼓体験などで日本文化に触れると、途端に目が輝いていました。リトン・ハイスクールの生徒たちは、野々市町で新しい世界に触れ、たくましく成長したようです。

※次回12月の訪問団を受け入れるホストファミリーを募集しています。詳しくは、今月号のお知らせ版1ページをご覧ください。



①野々市中での書道体験②御経塚遺跡の前で記念撮影③町長訪問では記念品を制作した北川実さん(上林)も同席④太鼓の里資料館(白山市)を見学⑤情報交流館カメラアでの交歓会⑥金沢学院東高で土俵を囲んで⑦喜多家の灰型に興味津々⑧対面式では、再開を喜び抱き合う姿も



60歳以上の“トビウオ”たちが大集合



1



2



3



4



5

①いざスタート！緊張の瞬間②50m背泳ぎに出場する岩川さん③87歳の稲吉さん（三重県）と85歳の藤田さん（島根県）に最高齢者賞が贈られました④男女混合メドレーリレーでは応援も最高潮⑤金沢工業大学の協力を得て、選手控え所では大会を大画面で生中継

石川の秋を笑顔で彩った、第23回全国健康福祉祭いしかわ大会「ねりんピック石川2010」。町スポーツランドでは水泳交流大会が行われ、選手・観客・運営延べ1,300人が参加しました。

この大会は、人生の年輪を重ね、豊かな知識と経験を重ねた人たちの中心にスポーツ・文化・健康福祉などの総合的なイベントを通じて、世代間や地域間の交流を深め、ふれあいと活力のある社会づくりを進めることを目的に開催されました。「光る汗！輝くいしかわ 笑顔の輪」のテーマのもと、参加者や大会関係者は交流を深めました。

ゴールした先には、励ましあった笑顔の輪がありました。

◆県外選手

山本晃代さん
（長崎県代表）



息子夫婦と孫が、名古屋市から応援に駆けつけてくれました。お互い遠くに住んでいてなかなか会えないので、大会を機に野々市で会えてうれしかったです。

◆応援席

牧野茂子さん（福井県）

主人が出場するので、子ども夫婦と孫の総勢7人で福井県から応援に来ました。主人は全国大会が始めてなので緊張していたようでしたが、3位入賞できてよかったです。

◆大会運営

高木直喜 県水泳協会常務理事

（本町1丁目）

町では約20年ぶりの全国規模の水泳大会とあって、運営について念入りに打ち合わせをしてきましたが、想定外のトラブルがたくさんありました。しかし、スタッフの臨機応変な行動で大会が滞ることなく進行できてよかったです。もう少し町内外から応援に来てほしかったです。

◆ゲストプレゼンター

山中毅さん（輪島市出身・

オリンピックメダリスト）



参加者が和気あいあいと交流していて、とても良い雰囲気の大会でした。現在の高齢者は運動不足で寝たきりになる人が多いなか、選手の高齢者は本当に健康で素晴らしい。高齢者が、自分の体を自分の意思で動かすためには、生涯スポーツで体を鍛えることが必要。私にとつて、健康のもとはもちろん水泳です。一年でも長く泳げるように、お互い元気でいましょう。

ねんりんピック石川 2010 町内選手の成績			
名前	住所	出場種目	結果 ※ [] はチーム名
橋 里志	扇が丘	ソフトテニス	団体戦【石川C】 出場
吉田 吉信	三納	ソフトボール（引率）	【石川県A】 ベスト16
高島 和子	末松	マラソン	女子70歳未満5キロ 出場
岩崎千穂子	本町1丁目	グラウンドゴルフ	個人女子 出場
市本 仁子	稲荷2丁目	ソフトバレー （市本さんは監督）	【スタークラブ白山】 第1位グループ ブロック5 優勝
大川百合子	押越2丁目		【FIRE・CROSS 石川】 第1位グループ ブロック2 準優勝
徳田千代子	御経塚3丁目		
小堀 裕子	太平寺2丁目		
蒲生 英子	新庄4丁目	サッカー	【石川シニア60A】 Bブロック 出場
素谷 富雄	栗田5丁目		【石川シニア60B】 1ブロック 優勝
高谷進二郎	太平寺1丁目	ダンス	団体戦 出場
中村 脩	扇が丘		
中村 睦子	扇が丘	マレットゴルフ	正式選手男子 出場
黒田 謙正	御経塚3丁目		
藤野美千代	稲荷2丁目	かるた	団体戦【石川県D】 Cブロック 3位

田渡さんが優勝

水泳交流大会には、町から2人の選手が出場。このうち田渡定夫さん（矢作1丁目）は、男子50m自由形60〜64歳の部で優勝。25m自由形でも準優勝を果たし、地元開催に華を添えました。

「隣のコースには、全国大会で何度も顔を合わせている名古屋市の選手。今年の夏の大会では負けていたので絶対の自信はなかった。レースは接戦で、ゴールした瞬間どっちが勝ったか分からなかった」と話す田渡さん。タイムを見ると2位の選手とは、わずか0.13秒差。タッチどころか、爪の差と言ったところだろうか。「野々市で勝って本当にうれしい。地元の応援でパワーをもらいました」と、金メダルを手に笑顔で勝利報告してくれました。

岩川さんも奮闘

女子50mと25m背泳ぎ70〜74歳の部に出場した岩川他美さん（藤平田）は、両競技とも3位入賞。「3年前に腰を痛めて久しぶりの復帰戦でした。全盛期よりタイムが10秒も落ちましたよ。今回0.5秒短縮のために、クイックターンに挑戦しました。やれることは全てやったので、悔いはないです」。挑み続ける精神で、有終の美を飾りました。

優勝が確定して笑顔がこぼれる田渡さん

Nonoichi
Sports 1
ゴールした先には

ねんりんピック石川 2010
水泳交流大会

10月10日（日）曇時々雨
11日（月）晴

歓

じよんからの里マラソン大会

迎



第29回じよんからの里マラソン大会

10月17日(日)
晴

じよんからの里を駆け抜けた

挑戦者たち

今年で29回目を数える、「野々市じよんからの里マラソン大会」。毎年多くの選手が県内外から参加し、スポーツの秋を盛り上げています。例年より訪れが遅かった秋風に背中を押され、今年は1,119人が完走しました。

ゴールした先には、秋の光に包まれた挑戦者の輝きがありました。

◆優勝者

第1部 10km男子29歳以下

金丸聡寛さん(高橋町)



「今回、参加をきめたきっかけは昨年引き続き2回目の参加なんです。前回は2着で悔しい思いをしたので、、、リベンジという気持ち

ちで。しかも今回は体調もよくて練習では自分なりに満足いくタイムが出ていたのも、本番でもいいタイム(32分台前半)が出るんじゃないかと思って参加しました。

「どのくらい練習しましたか

週に5日ぐらい自主練として走ってました。後、週に1、2回は昨年設立したクラブチーム(Stylish)で練習してました。

「マラソンを始めたのはいつですか
高校3年生ぐらいから走ることに興味をもつようになつて、駅伝とかに出たりしました。今は趣味として走ってます。

「走り終えての感想は

トップでゴールできたことは素直にうれしいですが、目標タイムにはおよばなかったのも、くやしい気持ちでいっぱいです。途中コースを少し間違えてしまつて...あれで焦つて頭の中が真っ白になりました。いい調子できていたのに残念です。また次回がんばりたいです。

第29回野々市じょんからの里マラソン大会成績表



一般の部 10 キロ				一般の部 5 キロ			
	順位	氏名	市町		順位	氏名	市町
第1部 男子 29歳以下	1	金丸 聡寛	野々市町	第5部 男子 39歳以下	1	下川 義博	坂井市
	2	音 信之介	金沢市		2	有田 雅紀	金沢市
	3	町田 宜人	小松市		3	喜多 達也	金沢市
	4	岡田 祐亮	加賀市		4	西村 裕之	野々市町
	5	浅井圭一郎	野々市町		5	林 光弘	白山市
	6	坂本 貴芳	金沢市		6	奥野 哲平	金沢市
第2部 男子 30～39歳	1	崎出 光	穴水町	第6部 男子 40～59歳	1	米谷 誠	金沢市
	2	本間 貴幸	白山市		2	西野 直哉	小松市
	3	岡島 憲孝	金沢市		3	高橋 達	金沢市
	4	小杉 哲正	野々市町		4	中野 善人	金沢市
	5	内田 典夫	金沢市		5	吉田 諭	加賀市
	6	北川 昌秀	金沢市		6	松山 和能	津幡町
第3部 男子 40歳以上	1	森田 達也	穴水町	第7部 男子 60歳以上	1	南 且司	能美市
	2	原 好治	白山市		2	紺谷 繁次	かほく市
	3	加藤 一実	金沢市		3	木下 廣	金沢市
	4	新出 光男	珠洲市		4	井村 誠治	白山市
	5	鈴山 敏克	小松市		5	西川 衛	白山市
	6	山寺 信昭	白山市		6	三宅 正憲	白山市
第4部 女子 共通	1	吉田 詩子	白山市	第8部 女子 34歳以下	1	中田 忍	金沢市
	2	川畑 京子	野々市町		2	浅生 友美	野々市町
	3	松村 美奈	金沢市		3	北川 真琴	金沢市
	4	舟瀬美知代	白山市		4	大谷 茜	川北町
	5	山下富志子	野々市町		5	山田 彩子	金沢市
	6	岡田まさみ	かほく市		6	三輪あすか	金沢市
				第9部 女子 35歳以上	1	中田 愛	白山市
					2	奥谷 明子	白山市
					3	宮崎 円	金沢市
					4	西 みか	野々市町
					5	屋鋪 歌世	白山市
					6	新屋麻里子	金沢市

大会新記録

第7部 南 日司 18分10秒

■大会新記録

第7部 南 且司 18分10秒

小学生男子の部 2 キロ			中学生男子の部 3 キロ		
順位	氏名	所属	順位	氏名	所属
1	道中 将浩	野々市ミニバス	1	中村 貴生	野々市陸上
2	宮岸 里空	菅原ミニバス	2	畠山 凌一	布水陸上
3	的場 翔大	野々市学童野球	3	高崎 陽介	布水陸上
4	服部 要	御国学童野球	4	坂口 真心	野々市水泳
5	中藪 柊	館野ミニバス	5	岩田 大輝	布水陸上
6	田中 祐貴	菅原ミニバス	6	吉田 峻	布水陸上
7	丸田 悠斗	菅原サッカー	7	永江 経陽	布水陸上
8	塚村 慶太	野々市サッカー	8	高田賢太郎	野々市バスケット
9	下濱 永遠	野々市ミニバス	9	石尾 悠太	布水陸上
10	中川 海斗	野々市ミニバス	10	坂下 飛翔	布水サッカー
小学生女子の部 2 キロ			中学生女子の部 3 キロ		
順位	氏名	所属	順位	氏名	所属
1	中田 玲美	野々市ミニバス	1	吉本 有沙	布水陸上
2	中瀬 桃那	御国ミニバス	2	北又 莉来	布水バスケット
3	清水 未蘭	御国ミニバス	3	岡野莉里香	布水陸上
4	佐々木里菜	野々市ミニバス	4	長松 優果	布水陸上
5	中田 侑里	野々市ミニバス	5	北野 朱音	布水バスケット
6	堀越 伊代	御国ミニバス	6	横山しおん	布水バスケット
7	新田 沙映	御国ミニバス	7	若狭日奈子	布水陸上
8	近藤 葉月	御国ミニバス	8	中田 早紀	布水陸上
9	津田美由季	御国ミニバス	9	中井 翠	布水陸上
10	中内亜弥佳	御国ミニバス	10	太磨 静香	野々市バスケット
トリムジョギングの部 3.1 キロ					
順位	氏名	市町			
1	後藤 勝也	野々市町			
2	杉原 信	金沢市			
3	戸田 克己	野々市町			
4	安田 賢次	川北町			
5	宗 錦司	野々市町			
6	桃 高晴	白山市			



↑開会式で選手宣誓をする山口智さん(三納)

◆親子で参加
ファミリージョギングの部
赤田博司さん、まこちゃん親子
(太平寺3丁目)

—今回、参加をきめたきっかけは
今回が2回目の参加です。以前、お姉ちゃんが参加したので、今回は妹のまこも参加させてみようかと思っ
て一緒に走りました。

—走り終えての感想は
昨日、練習で走ったより今日の方が早く走れました。楽しかったです。(博司さん) 疲れたけど、楽しかった。(まこちゃん)



◆町外からの参加者
第4部10km女子共通 優勝
吉田詩子さん(白山市)

—参加は何回目ですか
10回以上参加しています。毎年、走った後に食べるじょんから鍋を楽しみにしています。お楽しみ抽選会も、ほかのマラソン大会にはない野々市だけの催しで良いですね。

—野々市で走る魅力は
広くて整備された道路がコースなので、気持ち良く走れるところです。



第4部10km女子共通 優勝
吉田詩子さん(白山市)



富奥 水くみ競走



押野 親子二人三脚



地区運動会

10月3日(日) 曇一時雨

地 区	本 町	富 奥	郷	押 野
優 勝	扇が丘	栗田	堀内	丸木
準優勝	本町6丁目	新庄 1・2丁目	二日市 長池	あやめ
3 位	横宮	清金 清金3丁目	堀内新 三日市 三日市新	野代

子どもも大人もみんなが頑張った運動会。開会式では降っていた小雨も、プログラムが進むにつれ、参加者の熱気で吹き飛びました。

額に走る汗は、勝ち負けにこだわり、我を忘れて競った証し。ゴールした先には、力を合わせたみんなの絆がありました。



本町 綱引き



郷 玉入れ(幼児)

宝くじ普及広報事業



小型消防ポンプなどの 消防用機材購入

(財)自治総合センターの補助金により、三納自警団は、作業服や消防ホースなどを購入しました。

自警団は購入した資機材で日夜訓練に励み、火災などの災害発生に備えています。

幼年消防クラブ用の

鼓笛隊セット購入

(財)日本防火協会の補助金により、栗田保育園幼年消防クラブが鼓笛隊で使用する大太鼓・小太鼓や衣装などを購入しました。

今後は、保育園の防火イベントの演奏で披露する予定です。



太鼓・三味線などの 獅子舞道具購入

(財)自治総合センターの補助金により、本町1丁目町内会は、獅子舞で使用する三味線などの和楽器や、衣装の新調を行いました。

町内会は10月10日(日)に行われた秋祭りで、新調した楽器などを披露しました。

着物・太鼓・笛などの じょんから道具購入

(財)自治総合センターの補助金により、上林・郷土民謡保存会は、踊りや囃子で使用する着物や、和楽器などを購入しました。

今年の野々市じょんからまつりで披露しました。



議会だより

議案17件が原案どおり可決・認定・同意されました。

可決された議案

平成22年度町一般会計補正予算

6億775万1千円を追加し、予算総額を17億1億6,775万1千円とする。

■主な内訳

土地開発基金への積立金、

いしかわ子育て支援施設等活動助成事業、消防団格納庫や防災拠点整備に係る用地取得・整備費、住環境整備事業の広場整備工事費、給食センター施設整備に係るPFI導入可能性調査費などの所要額。

平成22年度町国民健康保険特別会計補正予算

1,848万6千円を追加し、予算総額を39億3,948万6千円とする。

■主な内訳 保険給付費の増額、保健事業費の保健活動費及び新規に実施する歯科健康管理事業に係る所要額。

平成22年度町老人保健特別会計補正予算
861万7千円を追加し、予算総額を871万7千円とする。

■主な内訳 繰越金を財源とし、前年度

の支払基金医療費交付金、国庫負担金、県負担金の精算に伴う返還金の所要額。

平成22年度町介護保険特別会計補正予算

633万3千円を追加し、予算総額を17億7,633万3千円とする。

■主な内訳 高額医療合算介護サービス費などの所要額。

平成22年度町水道事業会計補正予算

■資本的収支

資本的支出において1,810万円を追加し、収益的収支および資本的支出の合計額を13億510万円とする。資本的収支で不足する4億8,510万円は損益勘定留保資金などで補てんする。

■主な内訳 水管橋の架け替えなどの設備更新のための所要額。

平成21年度町一般会計歳入歳出決算認定

歳入 148億4,507万7,167円
歳出 145億4,735万5,196円
繰越明許財源 1億883万5,779円
実質収支 1億8,888万6,192円

平成21年度町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定

歳入 39億9,876万6,874円
歳出 39億4,018万8,285円
実質収支 5,857万8,589円

平成21年度町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定

歳入 3億2,858万2,912円
歳出 3億2,804万6,355円
実質収支 53万6,557円

平成21年度老人保健特別会計歳入歳出決算認定

歳入 1,480万593円
歳出 618万3,926円
実質収支 861万6,667円

平成21年度町介護保険特別会計歳入歳出決算認定

歳入 16億8,017万4,960円
歳出 16億7,557万9,224円
実質収支 459万5,736円

平成21年度町水道事業特別会計歳入歳出決算認定

歳入 20億3,953万6,425円
歳出 20億2,393万2,053円
実質収支 1,560万4,372円

平成21年度町水道事業会計歳入歳出決算認定

■収益的収支

収入 7億5,716万534円
支出 7億4,008万1,516円
収支差引から消費税、地方消費税を差し引いた純利益は、301万6,665円となる。

■資本的収支

収入 1億1,908万600円
支出 5億1,917万9,348円
不足する4億9万8,748円は損益勘定留保資金などから補てんした。

行政区域を越える道路認定に係る承諾

北陸新幹線建設による白山市横江町地内の市道付け替えの際に、当町の郷用水に架橋したため、当該路線を白山市道として認定する。

白山市・野々市町介護認定審査会共同設置規約の変更

公立松任石川中央病院施設の一部を借り受けられるようになったため、執務場所を移転する。

町公平委員会委員の選任につき同意

北村 正樹氏（押野1丁目）を任命することに同意する。

町教育委員会委員の任命につき同意

荻野 直子氏（太平寺2丁目）を任命することに同意する。

松野 勝夫氏（三日市町）を任命することに同意する。

一般質問

町政全般にわたり野村、大東、北村、尾西、村本、岩見議員の6名が一般質問を行いました。

質問者と質問、答弁の要旨は次のとおりです。（発言順）



コミュニティバスについて

野村満 議員

Q 「のっティ」三代目は、初代のよ
うな愛嬌のある形にしてほしい。

汎用車体では「野々市らしさ」に乏しいと感じる。「スタジオ・ジブリ」からアイディアもいただき、野々市の発信につなげてみたい。

A 昨年の車両更新の際にボンネット型を検討したが、費用がかかることから、車両形状が多少変更しても「のっティ」のキャラクターをラッピングすることにより愛着を持っていたきたいと今の車両にした。また、乗車定員を19人から30人に増やし、雪道にも強い車両を購入することにより、多くの人が安全に利用できるよう配慮した。次の更新時には民間活力の利用検討を含め、「のっティ」キャラクターのさらなる展開を図り、「野々市らしさ」の発信につなげていきたい。

将来の展望について

Q 将来の人口を何人と見込むのか。また、今後も人口増を目的とし

た土地区画整理事業などの拡大方針を維持するの。

A 次期総合計画満了年度（平成33年度）の目標人口を5万4千人に設定している。土地利用の方針であるが、これからは、定住化を目的とした既成市街地の質的向上やまちなか居住の推進、将来人口増加に見合う計画的な市街地の整備を進め、周辺優良農地との均衡をとれた秩序ある土地利用を推進するとともに、公共交通の充実を初めとする低酸素社会の構築に向けた集約型都市構造の実現にも取り組んでいきたい。

お年寄りとその住宅管理について

Q 町内のお年寄りの見守りや空き家を個人の責任と放置しないで、行政と住民の協働で世話をすることができないか。

A 町ではひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯の登録制度がある。登録すれば地域包括支援センター職員が訪問し、緊急通報や、配食などによる安

否確認のサービスを行ったり、民生委員が見守り訪問したりしている。空き家については、統計データとして把握はしているが、実際の状況について把握することは難しいと考える。ひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、認知症の人の増加が見込まれる中で、行政と地域住民協働による見守り支援体制のネットワークの構築などについては、大変重要だと考える。

街づくりについて

Q 加賀平野の自然を生かし、緑や七ヶ用水がもつと目に見える地

不育症に助成制度を創設してはどうか

大東和美 議員

Q 妊娠と流産・死産を繰り返す不育症に悩む人が全国で約8万人いると推定される。不育症の検査、治療費は保険適用のものもあるが、自由診療で負担も大きい。地方都市には専門医もないが、適切な治療ができれば8割以上が出産可能と言われている。そこで当町の不育症の周知徹底、助成制度の創設について伺う。

A 不育症の原因や検査、治療については、現在のところ有効性や安全性が十分確立されていない。また、一部の治療しか保険適用が認められていない。不育症についての認知度も低く、県内における専門医や医療機関などの医療

域づくりにすべきである。建設工事に工夫を凝らし、整備を進めることが大事と思うがいかがか。

A 近年では道路の有効利用や事故防止のため水路にふたをかけている状況であるが、末松ガーデンアイルの一部に自然環境をイメージした水路を整備したり、中南部土地区画整理事業では、公園内にせせらぎを創設するなどの整備を行っている。今後も都市基盤整備や既存水路の改修整備を行う場合、地元の見解や理解を十分得ながら、地域資源や自然環境を生かしたまちづくりに努めたい。

Q 町営住宅入居条件についてであるが、子育て支援につながる条件を提案する。

A 子育て支援策として、住宅を必要とする人がタイムリーに入居できるように、入居条件の制限や、入居期限をつけることも必要だと考える。関係法令との調整を図りながら検討していきたい。

Q 子ども議会の開催について、子どもミーティングで、未来の町

の姿を子どもたちとともに、作ってみたいかどうか。

Q 子ども議会は教育上の効果が期待できると思われるが、他の自治体の実施状況によると、特定の子どもが参加するイベント的なものになりがちで、子ども全体の意見の縮図になりにくいようである。大人、子どもの区別なく、どの年代の意見も聞けるよう、行政運営上の方策を取って行きたい。

Q ジブリ映画「借りぐらしのアリエッティ」の監督、「野々市町粟田出身」誕生をもっと生かしてはどうか。たとえば、椿まつりのポスターの作成やジエネリックカードのイラストを依頼してはどうか。

A 米林監督やスタジオジブリとの関係を構築すべく、7月に米林監督、鈴木プロデューサーを庁舎に招き、今後のまちづくりに対して協力を求めた。また、ポスターやカードの図案依頼であるが、まつりなどのイベントは伝統や関係者の思いを踏まえた上で、PRや

集客などに特段の効果が見込まれる事業については検討していきたい。

Q 栗町長の4年間の政策実現度セルフチェックを。一番うれしい政策は何か。

A 先の町長選挙では「住んで良かったと言える5万人市制の実現に向けて」を公約に、新・野々市マニフェストを掲げた。まだ実現していないが、5万人市制の実現に向けて職員、議会、住民の皆さんが一体となって取り組みを進めている、この状況がなによりうれしいことである。市制施行を意識した個性的で魅力あるまちづくりのために、公平で安心な高齢化社会、少子化対策や教育関連施策の推進を重点とし、土地区画整理事業や公共下水道事業などの都市基盤整備にも積極的に事業を展開させてきた。これからも市制実現に向けた、あるいは市制の充実につながる施策に対して、選択と重点化を図りながら着実に実現できるよう最大限努めていきたい。



市制施行を期に人口定住化策を策定せよ

北村 成人 議員

Q この10月1日は国勢調査の期日であり、その結果が市制実現の一里塚である。これらの調査に遺漏なきよう望むものである。さて、いかなる場合も安全安心のまちづくりが行政の要諦であるが、市制施行を前提とし

た中で、平成23年度予算編成に向け更なる夢と活力、そして野々市に住む幸せを実感できるような記念事業として人口定住化策の策定を提案する。当町の人口動態、特に社会動態は毎年3千人強の転出入があり、仕事以外で町内

のアパートから町外戸建てへの転出も多い。昨年12月、国の住宅取得等資金の税制改正に呼応する形での実施を強く望む。

A 町独自の減税や減免施策を取り入れることは難しいが、当町において一定期間新築戸建て住宅を構える個人に対し、税の減免ではなく直接的な新しい支援制度の創設を前向きに考えていきたい。

公共施設改善要望について

Q 御経塚第2区画整理地域の町道歩道部分の劣化が著しく、歩行者、特に子どもや老人の通行に大きな障害となっている。早急な改修に向け取り組みを求める。

A 以前から地元町内会より改修の要望があり、通行に支障がある箇所についてはその都度応急的な修繕を行ってきた。地区内の歩道はふるさとの顔づくりモデル事業で整備されていることから、改修については歩道の設計に携わった人たちの考えを大切にしたい。歩道の再整備は現在の歩道舗装材を利用した形で機能や景観を維持したい。

災害時救援協定について

Q 災害時の救援協定の種類および内容について説明を求める。特に飲料食料など、物資供給の内容について問う。

A 自治体間において、金沢市、白山市、川北町、愛知県東浦町と災害時相互応援協定を締結している。警察、北陸電力、西日本旅客鉄道と通信設備の優先利用等に関する協定を締結、えふえむエヌ・ワンとは災害時に携帯電話などからえふえむエヌ・ワンの放送に緊急割り込み放送ができる協定を締結している。施設の復旧に関して、町管工事組合、町建設業組合、県電気工事工業組合、北陸電気保安協会と災害時応援協定を締結している。物資面では野々市農協と食料の供給確保に関する協力協定を、水に関して、日本水道協会石川支部を通して、県内の全自治体と相互応援協定を締結している。医療救護については白山のいち医師会と、燃料関係については、県エルピーガス協会石川支部と協定を締結している。



ぬくもりある街づくりについて

尾西 雅代 議員

Q 今、全国で100歳以上の所在不明者が350人との報道があるが、まさに現代版ミステリーで、推

理小説のような現実である。都会だけの問題だと思うが、都会型に発展している我が町である。これを機に、75歳

以上の方の所在確認を実施してはどうか。

A 9月1日現在、100歳以上で住民票のある人が11人いる。所在確認方法として、毎年敬老福祉金を交付する際に職員が直接自宅を訪問して渡している。施設、病院などに入っている場合は、本人が受給可能であれば本人に渡し、そうでない場合は家族に渡している。また、100歳以上の11人のうち、9人は介護認定を受け、ほか2人は医療保険を使用しており、直近の給付実績から所在確認ができています。また、77歳、88歳、99歳の人に民生児童委員から敬老福祉金を渡しているが、可能な限り本人に直接会い、会えない場合でも所在確認を行うよう依頼している。

Q 防災時の初動活動は住民相互の自助、共助が第一に求められる。高齢者の見守りにも個人情報保護の壁があると聞く。そこで、町民の方々の日ごろの熱意ある活動に、行政、自治体が一体となり、個人情報悪用した場合の罰則規定を設ける必要があると思うが検討してはどうか。

A 町ではひとり暮らし高齢者、高齢者のみの世帯の登録制度があり、登録すると民生委員が見守り訪問などしている。また、行政と地域住民協働による見守り支援体制のネットワーク構築などのため、地域包括支援センターと社会福祉協議会が中心となり、地域支えあいマップの作成を町内会の活動の中で広め

ている。なお、民生児童委員は非常勤特別職の地方公務員であり、個人情報保護に関して、民生委員法第15条で守秘義務が課せられている。

Q 景気低迷の折でも、社会保障の充実が町民の願うところである。社会保障の自己責任は何割と考えるか。市制施行の際、人の生命、社会の秩序がかかって来る。奥の深い、心ある社会福祉事務所を創っていただきたい。

A 社会保障制度は、本来個人的リスクである病気、けが、障害、死亡、失業など生活上の問題を予防し、個人の生活を安定させるため、国や自治体、社会が所得を保障し、医療や介護などの社会サービスを給付することが目的である。社会保障の給付と負担のあり方は、それぞれのサービス給付の仕組みや運営、将来の社会保障給付の規模、それをまかなう社会保険料および公費の規模などによって決定されるので、ここで答えるのは適切ではないと考える。また、社会福祉事務所であるが、福祉六法に定める援護を行うという社会福祉事務所の趣旨にのっとり、生活保護をはじめ児童、高齢者、母子、障害福祉などの総合窓口として常に住民の立場に立ち、必要な援護を行えるようにしたい。



詩絵の御作品

庁舎に常設展示を

村本 道治 議員

Q 僥倖であります。「詩に興り 礼に立ち 楽になる」がお祝いの言葉です。芸術文化の極みであります。我が町に在住の中野孝一氏が人間国宝になった。市制移行の前の年を飾るにこれ以上の豊穡の出来事はない。日本を越え世界に誇ることのできる作品を1点でも常設しては。本当に暑かった夏、中野孝一氏、我が町出身の映画監督である米林宏昌氏の2人から大きな勇気をいただいた。栄誉をたたえるためにもさらなる芸術文化振興の環境整備の具体策を望む。

A 町で所有している中野氏の作品を、8月2日から20日間、重要無形文化財答申記念特別展として庁舎内に展示した。常設展示については、中野氏と相談し、今後検討していきたい。また、町長部局、教育委員会が連携を密にし、芸術文化の作品を生み出す充実した環境を整えていきたい。

Q 教育白書「野々市町の教育」をさらに充実させるため、御経塚遺跡出土品4,219点の一つの場所からの出土品数では「日本一」であるが、このように特筆することを載せてみては。白書にいう「家庭教育の地域ぐるみの支援」の模範事例などとは。

A 「野々市町の教育」に御経塚遺跡出土品や野々市小学校施設整備

事業について記載している。また、家庭教育の地域ぐるみの支援であるが、家庭教育を学ぶ機会として、多くの親が集まるさまざまな場を活用し、子どもの発達段階に応じて町内の保育園や小中学校と連携し、講座や学級を開催している。同時に保護者が孤立しないよう子育て行事への参加を促すため、二カ月ごとに「のいち子どもカレンダー」を作成し、町内の各店舗や小児科医院などに掲示して周知している。

Q 姉妹都市交流20年記念訪問団の成果は。栗町長の20年ぶりのギズボーン市訪問の印象は。今後の交流にむけた新たな展望は。国内の姉妹都市を検討しては。

A ギズボーン市には3泊4日という滞在期間であったが、参加者として現地の人がお互いの家族、野々市とギズボーン、日本とニュージーランドなど、いろいろなことについて語り合っていた。今回の訪問で、当町とギズボーン市との友好関係がさらに強固になり、友好の輪を大きく広げることができたと思っている。今後もより多くの人に国際交流の理解を深めてもらい、有意義な国際交流事業を進めていきたい。国内交流については、当町出身者による東京野々市会、関西野々市会がある。また、姉妹都市提携ではないが、愛知県東浦町と災害時に

おける相互応援協定を締結している。東浦町も単独市制を目指しており、今後も



小学校給食のPFIセンター化は中止を

岩見博 議員

Q PFI事業では人件費が抑えられ、高い調理技術、安全・衛生管理の知識を持った調理員を雇用できるか疑問。職安規則で献立をつくる公務員栄養職員が直接指導できない問題も致命的で、最大の犠牲者は子どもたちになる。自校方式を守り、地元企業も受注できるようにすることこそ地域経済の発展を促進することにもなる。破たんが相次ぐPFI神話に頼ることを改めるよう強く求める。

A 給食施設センター化のメリットは、機能の集約による初期投資費用、維持管理費、調理効率、各学校の児童数の変化への対応などの効率化が図られること、一元管理による危機発生頻度が低減されることである。当町の調理数の規模、小学校の立地を考慮してもセンター方式が最も有効な方法であると考えられる。また、PFIのメリットは、民間資金の調達により財政の平準化が図られ、銀行による業務監視機能が期待できると、公共が性能を規定し、民間が仕様を決定することにより、民間の創意工夫が発揮しやすいことなどである。事業会社の決定にあたっては、金額以外に調理員の管理、研修など運営体制の提案も審査

さまざまな分野で連携と交流を深めていきたい。

の対象とすることで調理員の質を確保できると考える。事業に当たっては、応募要件の中に地域要件などをつけ、地元業者を広く公募する中で事業者を決定したい。食材に関しては、町で発注を行うことで品質の確保や地産地消に努めたい。いずれにしても、どのような事業方式が適当か、検討し決定していきたい。

子宮頸がんワクチン接種費用の助成を

Q ワクチン接種費用を助成する自治体が急速に広がり、厚労省も予算要求する中、町の対応が求められている。検討ではなく、実施へ明確な答弁を。

A 厚生労働省の平成23年度予算概算要求に、市町村で実施する子宮頸がん予防ワクチン接種費用に対して、3分の1相当額を助成する予算が計上された。さらに、平成21年度から実施している女性特有のがん検診推進事業であるクーポン事業についても引き続き実施される。しかし、国の助成制度の詳細が現段階で明らかではないので、今後、効果的、効率的なワクチン接種について、対象年齢、接種方法、費用の負担割合など

について調査研究を続け、接種対象者やその保護者への普及啓発について教育機関と連携を図り、がん検診を含めた一貫性のある事業の推進を検討したい。

稲荷と北西部を結ぶ8号線下トンネルの拡幅を

Q 町民アンケートにトンネルの拡幅を求める声が寄せられている。北西部の開発が進めば車の交通量はもっと増え、三日市の児童の下校時の安全を考えると歩道の確保は必要。当面の対策として対面交通を知らせる信号の設置を。抜本的な解決策として拡幅を求める。

A 現在のトンネルは道路構造令に適合せず、新たなトンネルを建設する場合、国道8号を通行止めにできないことから、片側2車線の迂回路を建設する必要がある。沿線に及ぼす影響が大きいと思われる。また、トンネルにすりつける道路の延長が現在より長くなることから、道路に面した宅地から出入りができなくなり、現実的には非常に厳しいと考える。このトンネルは御園小学校の通学路に指定されているが、登校時は時間交通規制により安全を確保している。下校時の交通規制はなく、円形ハンプで通過交通の速度抑制を図っている。今後、北西部土地区画整理事業地の土地利用の進展により、通過交通の増大が想定されることから、当面の解決策として時間規制や信号処理など歩行者の安全に配慮す

る観点で関係機関と協議したい。

議会活動

9月16日～10月15日

■9月

16日 決算特別委員会

17日 決算特別委員会

24日 定例会（討論・採決）

市制特別委員会

30～10月1日 県町村議会議長会臨時総

会・県内行政産業視察

■10月

7日 県後期高齢者医療広域連合議会定

例会

12～14日 産業建設常任委員会行政視察



野々市小学校

「新校舎うれしいな」

10月7日(木)に野々市小学校で、新校舎建築に携わった業者を招いて感謝の気持ちを伝える会が行われました。

各クラスの代表者が、「このきれいな学校を大切に使っていきます」と述べながら、児童全員の作文を張った模造紙を手渡しました。「オープン教室が広くて便利」「トイレがきれいで使いやすい」という感想などがあり、建築業者は「ありがとうございます」と笑顔で受け取っていました。



ご寄付

ありがとうございます

町福祉基金へ

▽野々市明倫高等学校生徒会執行部様から

2万3,227円

ふるさと納税へ

▽堀中一郎様(埼玉県さいたま市)から 10万円

町社会福祉協議会基金へ

▽マナの家様から 1万1,350円

町感謝状

◇清水外司英氏 町教育委員会委員として多年にわたり務められた。

入札結果

1,000万円以上(税込み)

9月入札分

■本町通りくらしのみちゾーン整備事業 道路改良工事 第6工区

予定価格 1,144万5千円

落札価格 1,092万円

落札者 (株)堀建設

■公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第一処理分区 第19工区

予定価格 1,911万円

落札価格 1,795万5千円

落札者 (株)野々市工建

■公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第一処理分区 第20工区

予定価格 1,480万5千円

落札価格 1,365万円

落札者 (株)河合組

■公共下水道事業 污水管布設工事 二日市第一処理分区 第21工区

予定価格 2,530万5千円

落札価格 2,362万5千円

落札者 (株)下川組

■22-23 西北部土地画整理に伴う配水管布設工事 第4工区

予定価格 1,743万円

落札価格 1,596万円

落札者 (株)木村産業

市と町の違い

市制について考えてみよう5

町が市になると何が変わのでしょうか。

町から市になると、町では権限がなく行うことができなかった事務を、市では行うことができるようになります。たとえば、福祉事務所の設置や社会福祉主事などを配置し、福祉行政をより身近に行うことができますようになります。

このように、法律などで町よりも市に多くの責務が課せられており、市になると自治の権限が広がり、よりきめ細やかな行政運営を行うことができます。

また、市長、市議会の選挙制度や議員定数の上限、議決事項など市になると変更されるものがあります。

町に住む私たちに最も影響があるのは、「石川郡野々市町」という表記が「野々市市」に変わることでしょう。このことで、皆さんの各種免許・許可証などの住所変更が必要となるものがありますが、どのような場合に手続きが必要かは、今後、広報や町ホームページなどでお知らせする予定です。



「第4次野々市町行政改革大綱」(推進期間：平成18年度～22年度) 平成21年度の実施状況をお知らせします。

平成21年度中の主な取り組み

1 町民との協働の推進

○広報広聴活動の充実

広報ののちを毎月21、100部発行し、えふえむ・エヌ・ワンで平日3回、土曜日1回、計500時間以上、金沢ケーブルテレビでは、1日2回1時間以上および特別番組を5日間にわたり放送。町ホームページへの総アクセス数は1,172,287件、ホームページへの意見提案は48件。また、阿克セシビリテイの向上を図るとともに、バナー広告枠が増加。町の施設などを案内する町政バスは13回運行。

○人材バンク登録制度の活用

「学びのサポーター」制度では37人が登録。公民館の夏休み体験や学社連携事業などを開催(313人が参加)。

○男女共同参画の推進

寿大学校や一般町民を対象とした講演会を開催(78人が参加)。講演会などで町男女共同参画推進員が寸劇を上演し、継続的な啓発活動を行っている。

○パブリックコメント制度の導入と施策への反映

「野々市町パブリックコメント実施要綱」を制定し、2件の事業を町ホームページで公表。

○地元大学などとの連携

委員会・審議会の委員等への就任21件、事業の講師など9件、共同(協力)事業

5件、連携による教育(研究)2件、土地または建物の提供3件、そのほかの取り組み6件。

○NPO・ボランティアへの支援と連携

歩道清掃などの協力で3団体と新たにアダプトプログラムの協定を締結(13団体14カ所で協定締結)。

※アダプトプログラム…公共の場所を養子にみ立て、町民(団体)が里親となり養子(公共の場所)の美化などを行うボランティア活動。

2 質の高い行政サービスの提供

○総合窓口サービスの充実

住民情報システムを活用し、すべての窓口で各種業務を遂行できるよう整備。横一線の窓口カウンターで、各課が連携して業務を行い、利用者の負担軽減に努めている。

○公共施設予約状況システムの導入

パソコンおよび携帯電話からの予約状況案内システムを導入。

3 効率的な行政システムの整備

○新たな入札・契約方式の導入

電子入札の対象となる工事・委託業務183件のうち132件を電子入札で実施(72%)。総合評価方式による制限付き一般競争入札を1件実施。

○職員提案制度の推進

自由提案、課題提案、実績提案に分けて職員から募集。17件の応募、2件の採用。

○多様な職員研修の実施

県市町村職員研修所指定研修に49人、選択研修に16人、町研修計画による14の研修に124人が受講。

○PFIの導入

老朽化した野々市小学校の改築をPFI方式で進める。

○保育事業の民営化

白山保育園・子育て支援センター白山の民営化、ふじひら保育園の誘致・開園、堀内保育園の民営化に向け移転新築工事を行う。

○公用車の削減、エコカー(低公害車)導入の検討

8台を廃車し、8台のエコカーを購入(1台ハイブリッドカー)。職員向けエコドライブ教室の開催。

○徴収体制の強化

部課長による税の滞納整理の実施(収入額25,931千円)、嘱託徴収員の雇用で徴収強化(収入額91,854千円)。高額滞納案件専門班(収入額62,944千円)による徴収強化。

○財政の健全化

自治体の資産の保有状況や人的・給付サービスの経費と財源の関係を明らかにしたバランスシートや行政コスト計算書を公表。

年度目標としていた財政指標についてはすべて達成。経常収支比率93%未満達成(実績91.8%)、実質公債費比

率18%未満達成(実績9.4%)、財政調整基金を標準財政規模の5%以上達成(実績13.5%)

※経常収支比率…毎年経常的に収入される経常一般財源が、人件費、扶助費、公債費などの毎年経常的に支出される経常経費にどの程度充当されたかを示す比率。低いほどよい

※実質公債費比率…一般会計などが負担する元利償還金と準元利償還金(公営企業や一部事務組合の支払う元利償還金への一般会計からの繰出金等公債費類似経費)から普通交付税に算入された公債費を除いた額の標準財政規模に対する比率で、通常は過去3カ年の平均値を用いる。低いほどよい

※標準財政規模…その地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模(21年度…91億6,870万6千円)。

町ホームページでも公開しています

問い合わせ 総務企画課総務担当

☎227・6026





新白山石川広域消防本部 始動



安心安全を 24 時間守る

町と白山市が共同で設置する、白山石川広域消防本部。10月5日(火)、新庁舎の竣工式を迎え、業務を開始しました。新庁舎の敷地面積は約11,000㎡で、鉄筋コンクリートの3階建て。1階は松任消防署、2階には消防本部、3階には高機能消防指令システムを備えた通信指令課が新設し、これまで各消防署で受け付けていた119番通報を一元化。固定電話や携帯電話からの通報の場所を特定できるようになり、野々市消防署からの出動も、より迅速に対応できるようになりました。



防災学習センターを併設

楽しく学び、
しっかり防災を考える

新庁舎内には、防災学習センターを新設しました。消火器を使った初期消火を体験するコーナーや、防災クイズコーナー、119番通報を体験できるコーナーなど、さまざまな展示や体験を通して防災に関する知識を楽しみながら学ぶことができます。なかでも、地震避難体験では、関東大震災などの過去に発生した地震の揺れ方が再現され、縦揺れ・横揺れのあとに余震が来るその時間差など、リアルに地震の状況を体験することができます。

10月12日(月)、町の公共施設などを見学する町政バスで上林婦人会の皆さんが、見学に訪れました。参加した吉本さんは、「とても立派な施設。私たちの安全を守ってくれると思うと、とても安心です」と話していました。

予約・問い合わせ (10人以上の見学・体験は事前予約が必要)

白山石川広域消防本部防災学習センター

電話 276-9470

①関係者によるテープカットで華々しく竣工②火に強いレンガタイル貼りの外観。開放的な雰囲気の新庁舎③通報を受ける通信指令室の巨大モニターでは、災害現場の映像も見ることができる④さまざまな場で活動する消防隊員の服装の展示⑤いざというとき冷静にできる? 119番通報体験⑥1階床面の巨大マップ上でモニターを動かし、各地域の防災情報が見ることができる⑦子ども用の消防服を着て、さあ君も消防士だ!⑧台所火災の初期消火を体験

白山石川広域消防本部 新住所
〒924-0815 白山市三浦町255番地

健康通信

コレステロールなどの脂質は、糖質や脂肪を原材料として体内で合成されます。その量は、食事で摂るコレステロールの2倍です。(図1) 脂質異常症は脂質だけでなく、糖質の過剰摂取からも引き起こ

糖質(炭水化物)を取り過ぎると、血糖値を上げ糖尿病の原因となります。また、過剰摂取により余った糖は、中性脂肪に作り変えられます。

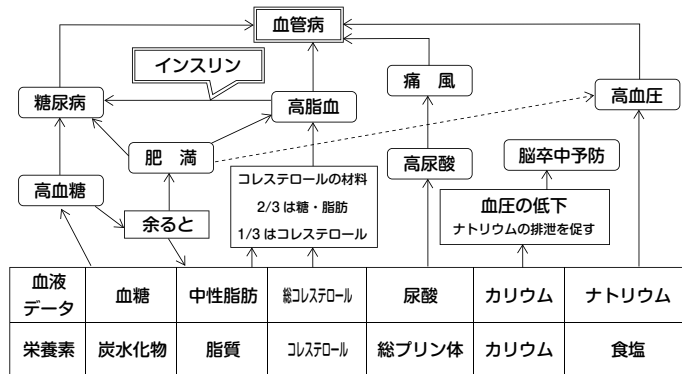
血液で分かる食生活

町で高額な医療費がかかる疾病のうち、生活習慣病と呼ばれる糖尿病・脂質異常症・高血圧は、食生活と深い関係があります。

食生活を改善し 病気を予防しましょう

問い合わせ
◆保健センター
☎ 248・3511

図1 血液データと食品(栄養素)の関係



されるのです。また、塩分の過剰摂取は、血液中の塩分濃度を上げます。その結果、濃度を一定に保つためにのどが渇きます。水分を摂ると循環血

食品名	金沢市の全国順位 (調査基準)
もち	2位(量)
すし	1位(金額)
ぶり	2位(量)
れんこん	3位(量)
和生菓子	1位(金額)
洋生菓子	4位(金額)
アイスクリーム	1位(金額)
ビール	1位(量)
清酒	3位(量)

表1 家計調査(二人以上の世帯)
都道府県庁所在市及び政令指定都市
別ランキング(平成19~21年平均)

国が、各家庭の家計の収入・支出、貯蓄・負債などの実態を調べる家計調査から、隣の金沢市が、もち・れんこんやアイスクリーム、菓子類などを購入していることがわかります。(表1) 野々市町も似た傾向があるようです。もちやすしなどは、米を原材料とした食品で、炭水化物が多く、また、ごはんとして食べるよりも食べ過ぎてしまうことがあります。れんこんも炭水化物を多く含

甘いもの大好き県民

液量が増え、血圧が上昇します。このように、口にする物と血液データはつながっています。つまり、食生活を改善することで病気を予防することができるのです。

む食材です。アイスクリームや洋菓子類は、原材料に砂糖と脂肪を多く含みます。和菓子は洋菓子に比べ脂肪分が少ないものの、やはり砂糖を多く含みます。糖質(炭水化物)の取りすぎは血糖値を上げてしまいます。また、体内で余った糖質は中性脂肪に作り変えられるので血液中の脂質も増えてしまいます。もし、健診などの血液検査で異常値を示している場合は、自分の体にとっての適量を超えた摂取をしている場合もあります。保健センターでは、健康相談などで、それぞれの人に応じた適量をお伝えしています。血液データを留意して、お気軽にご相談ください。



カメラあちこち

まちの話題、あんなこと、こんなこと。



世代をこえた笑顔のふれあい

お年寄りと子どもフェスティバル

9月26日(日)、お年寄りと子どものフェスティバルが老人福祉センター椿荘周辺で開催されました。

厳しい残暑の中でしたが、芝生広場を囲んでの模擬店、ゲームコーナー、縁日などでは、元気いっぱいの子もたちとそれを見守るお年寄りでにぎわいました。まつぼっくり細工のコーナーでは、自分好みの色合いに彩色し、オリジナルの飾りを作成していました。竹とんぼ作りでは、地域のボランティアの人が羽の作り方を教えていました。アルミホイルで巻いた竹を火であぶり、そのあとすぐに水の中に入れる。「ゆっくりと曲げていくんだよ」とボランティアの人が声をかけると、参加者は真剣な表情で取り組んでいました。

また、野々市中学校バトントワリング部の演技や金城大学学友会操演部による着ぐるみショー、中央児童館のキッズダンスなどが会場を盛り上げました。そのほかにも交通安全に関する寸劇が行われ、交通ルールの問題に参加者が○×のうchwを、元気よくあげていました。



↑「濃厚な味わいがおいしい」と酌み交わす3人。
→限定販売でしかお目にかかれないボトルデザイン

町でしか飲めない限定の味、登場

ichi 椿生 商工会認定店で販売開始

誕生から2年目を迎え、定着しつつある町ブランド酒「ichi 椿」。ツバキの花から採取した酵母と、町内で生産した酒米を使ったこの酒が、新しい形で売り出されています。それは、加熱殺菌をせずに瓶詰めした「生」。酸味や甘み、香りが失われず、酒蔵での風味をそのまま味わえます。温度管理など保管が難しいため、町内の飲食店30店で限定販売です。

10月4日(月)には、太平寺1丁目の寿司屋で報道関係者を集めて試飲会が開かれ、栗町長と村山町商工会会長、製造した中村酒造・中村社長が出席し、町内限定の新酒をPRしました。

年の功より日ごろの自覚を

シルバードライビングスクール

9月23日現在の県内の交通事故死者数42人の内10人が、65歳以上が加害者となった事故で亡くなっています。こうした惨劇を防ぐために、秋の全国交通安全運動に合わせ9月25日(土)、65歳以上を対象に町交通安全協会が主催する安全運転講習が、町内の自動車学校で行われました。

参加者40人は、講義の後、教習車に乗り込み校内のコースを運転し、実技指導を受けました。押野在住の加藤さんは今回が2回目の参加で、前回、教官に日ごろ気がつかなかった運転の癖を指摘され、今も気をつけているとのこと。



歌は世につれ世は歌につれ

みんなで楽しく歌おう！

9月28日(火)、女性センターで1960年代から70年代のフォークソングなどを歌う集いが開かれました。参加した約20人の中高年の女性は、講師の福田英夫さんのギターの伴奏に合わせながら、手拍子や足踏みでリズムをとり、それぞれの思い出や情景を浮かべながら、20曲を歌い上げました。

企画した女性センターでは、予想以上に人気の高い集いとなり、今後は歌声喫茶のような事業に発展させたいとのことでした。



野々市はわたしたちの大切なまち

野々市明倫高校生の美化ボランティア

10月8日(金)、野々市明倫高校の生徒会役員、野球部、男子ソフトボール部、家庭部、七曜ゼミなどの1、2年生約50人が、JR野々市駅とその周辺を清掃しました。これは学校のある野々市町をきれいにする地域ボランティア活動です。生徒たちは駅舎と連絡通路の窓や手すり、椅子を拭いたり、駅周辺のごみ拾いや草むしりをしました。この日は、ほかの野球部員20人も学校近くの中央公園を清掃しました。

明倫高校の生徒の約8割は町外から通学していますが、皆、野々市の大切な子どもだと思って地域で声をかけましょう。



活動拠点の完成で、広がる地域の輪

菅原集会所の開所式

10月17日(日)、菅原町集会所の開所式が行われ、粟町長や柿本町内会長を含む関係者20人が、完成を祝いました。

菅原町にはこれまで集会所がなかったため、NTT寮の跡地を買い取り、今年6月に着工。完成した集会所は、145㎡の敷地に木造平屋89㎡で研修室2室に、台所や物置、車イスに対応したトイレなどがあります。

式では、駒井建設委員長が「みんなが待ち望んだ集会所です。小さな建物ですが、町内会の住民にとっては大きな財産となります。」とこれからの活用に期待を寄せました。

みんなのひろば

掲載ご希望の方は…広報情報課（☎227-6056）

かがやくひとみ

園内に響く鈴虫の音色

あすなろ保育園

6月のある日、らいおん組に何十匹もの鈴虫がやってきました。「たくさんおるから、くま組とうさぎ組に分けてあげたら？」と優しいらいおん組の子どもたちです。

図鑑を広げ「何か違うよ」「まだ幼虫やしや」と成虫になるのを楽しみに毎日毎日世話を続けました。

9月になると、くま組・うさぎ組からは鈴虫の鳴く声が聞こえてきたのですが、なぜか、らいおん組の鈴虫だけは鳴き出しません。子どもたちは「何でやろ？弱っとるんかな？」と観察ケースの中を毎日心配そうに見ていました。

ある時、「うさぎ組の鈴虫一匹だけもらったら鳴き出すかもしれん」とオスを一匹もらいま



した。けれどもなかなか鳴きません。次は、くま組からオスを一匹もらってきました。やっぱり鳴き声が聞こえないのです。そのうち、脱皮をして成虫になっていない鈴虫がまだたくさんいることに子どもたちが気づいたのです。

それからしばらくして、いよいよ脱皮し始めました。息をこらして大きな目でじっと見つめるらいおん組の子どもたち。「出てきてすぐは、羽根って白いんや！」小さな声で友達同士教え合い、脱皮して初めて鳴くことも知りました。

今ではたくさんの鈴虫の鳴き声が、「リーン、リーン」と絶え間なく部屋から廊下、そして園内に響き、すてきな秋を感じさせています。らいおん組も世話をしながら音色を楽しんでいます。

『もしも』の時の安心と信頼

会員
募集中

フューネラル倶楽部
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール

フューネラルホール 天祥閣

野々市町矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル



0120-800-448

URL <http://www.tensyoukaku.co.jp>

スピード
給付の

県民共済



こども型

総合保障型

熟年型

新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は

☎0120-63-5011

☎076(263)5011(代) ☎076(263)5107

共済取扱団体/石川県認可 石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら

石川県民共済

検索

●携帯電話

からはこちら



広告募集中

(1号5.6cm四方)

掲載料は月額2万円。6カ月連続掲載で10万円(1カ月分無料)
※税込み、版下原稿作成費用は含まない

問い合わせ 広報情報課広報広聴担当 (☎227-6056)

広告欄



美容師になりたい

勝田 真生さん
富陽小学校2年

わたしの夢

ぼくの夢



水泳選手になりたい

小堀 純都くん
御園小学校3年

オススメの本

● 今月のおはなし会

と き 11月13日(土)、27日(土)

11:00 から

ところ 児童図書コーナー

楽しい絵本や
紙芝居の
読み聞かせです。
誰でも自由に
参加できます。

● 子ども向け

『図書館ラクダがやってくる』

マーグリート・ルアーズ／著 さ・え・ら書房



世界各地に図書館のない地域があり、そこへ本を届けるのが移動図書館の役目。郵便、船、馬車、手押し車など方法は国によってさまざまだけど、子どもたちは今日も、本の届くのを心待ちにしています。

● 今月の展示図書

テーマ 『古（いにしえ）を訪ねて』

※期間中の展示図書の貸し出しはできませんので、予約をお願いします

● 大人向け

『自然はそんなにヤワじゃない 誤解だらけの生態系』

花里 孝幸／著 新潮社



捕鯨を全面禁止すると魚が食べられなくなる？ 付近住民を困らせる害虫の大発生が、湖の浄化に役立っていた？ 人間中心の環境保全はどこかがおかしい。目からウロコの情報満載、生物多様性を楽しく学べる本。

町立図書館

野々市町本町 2-14-6 (☎ 248-8099)

開館時間 10:00 ~ 19:00

(土日は 17:00 まで)

休館日 毎週月・祝日

図書館お役立ち情報：野々市町出身のアニメ監督・米林宏昌さんと映画「借りぐらしのアリエッティ」を紹介するコーナーを設けました。

コラム「群れ飛ぶトンボ」

講義から一部を紹介したが、演題どおり、ののいちの自然を再発見する想いが満ちた90分でした。

7月27日(火)に、県立大学の上田哲行教授による前期コミュニケーション・カレッジ「再発見！ののいちの自然」を受講した宮川貢さん(下林)の報告です。

『急速に進む市街地化の中にあつて、県立大学が立地する周りの上林・清金・下林などは、当町の希少な緑のゾーンとしてだけでなく、都市近郊地にあつて在来動物たちが生息する珍しい区域である。水田の大区画化に遡る状況下で農業が続けられているため、農道や水路が碎石やコンクリートで固められないまま残り、それがツチガエルやミヤマアカネ・ハゲロトンボなどの生息に好適な環境となっているものと思われる。』

学生たちとビオトープ研究会をつくり、旧松任町周辺の農地をも含め平坦地の生き物を調べた。鳥ではアカゲラ・カワセミ・オオタカなど、ドジョウ・ウグイ・ドンコ魚、そしてクワガタ・ハンミョウなど昆虫類いずれも数十種と、意外に豊かな生息相が浮かびあがってきた。県などの関係機関へもこの事実を知らせ、里山・里海だけでなく、当町のこの区域の自然を保全すべく働きかけていきたい。

Topics

…… 県民エコライフ大作戦にチャレンジしよう！ ……

11月22日(月)～12月21日(火)

県民エコライフ大作戦は、県民が力を合わせて地球温暖化の防止に取り組む活動です。テレビなどの主電源を切る、暖房の設定温度は20℃を目安にする、エコドライブの実践など、私たちにもできることから始めましょう。

参加方法

- ① 3つのコース(1週間、2週間、1カ月)から好きなコースを選択
- ② エコライフにチャレンジし、チェックシートに記入
- ③ 結果をまとめ、チェックシートに記載の方法で提出

取組チェックシートの入手方法

保育園、幼稚園、学校など、県の新聞広報(11月17日)に掲載、町環境安全課や県地球温暖化対策室の窓口、県ホームページ(<http://www.pref.ishikawa.jp>)からダウンロード

問い合わせ 町環境安全課生活環境担当 227-6052
県環境部地球温暖化対策室 225-1462



県民エコライフ大作戦 オープニングイベント

日時 11月17日(水)～20日(土)
20日(土)にオープニングセレモニーを実施
場所 県庁19階 展望ロビー
内容 NPO、企業、エコ保育所などの活動紹介

リレー方式で町民の方々を紹介しています

“いきいき” ののいち 人 ⁵⁴



町には、これからも地域に目を配って
町づくりに力を入れて行って欲しい。

永井 博美さん／新庄

【右から賢士さん、そらちゃん(犬)】

野々市町で暮らしてどうですか？

新庄に住んで13年になります。来たときは誰も知り合いがいなくて心細かったけど、近所の人たちが優しく接してくれてすごうれしかったです。今では、ほんとここに住んでよかったと思います。

広報についてのご意見は？

今は、仕事が忙しいのでたまにしか見ませんが、前は、サークル募集の記事や町・公民館行事などの催し物の記事を見て参加していました。

自分の性格を一言であらわすと？

負けず嫌いで男勝りなところ です。

趣味はなんですか？

週1回バレーボールで汗を流すことです。実は、4年前に自分で作ったチームなんです。それから、中学生の息子がサッカーのクラブチームに所属しているので、その応援を含めて観戦することです。

目標やチャレンジしてみたいことは？

今まで全くやったことがないスポーツをしてみたいです。もう1つは、旦那とペアを組んで、テニスとかバドミントンとかにチャレンジしてみたいです。狙うは全国制覇!?

子 の 名	親 の 名	住 所
清水 蓮斗	将萌	徳用町
谷内 優斗	弥生大	御経塚3
中山 凜	雄佳	押野5
古源 湊都	純子	高橋町
鈴木 裕太	幸二	栗田3
西野 梨愛	千穂	栗田2
島袋 兼輔	和裕	押越1
樋口 怜良	正恵	押野1
小山 泰牙	祐美	栗田6
安食 拓海	由起敦	御経塚1
清水野 乃花	美直紀	矢作1
中野 翔太	節真陸	御経塚3

うぶごえ

戸籍の窓

H22.9.16 ~ H22.10.15 受付分

個人情報保護のため本人・ご家族の希望があったものを掲載しています

9月末現在の人口

	() は前月比
人 口	46,650 人 (+ 91)
男	23,576 人 (+ 47)
女	23,074 人 (+ 44)
世帯数	19,766 世帯 (+ 51)

9月中の人の動き

転 入	251 人
転 出	205 人
出 生	63 人
死 亡	18 人

※住民基本台帳に記載されている数字です

清水	小堀	小竹	林	素都	岸	滝田	若林	鍛治	高田	藤本	安藤	坂下	綿川										
直輝	稜真	小羽音	琉楓	一瑠	暖斗	奏和	俊太	葵	しおり	怜	牙哲	樹	虎汰										
なほき	りようま	こはね	るか	いちる	はると	そうわ	しゅんた	あおい			こてつ	いつき	こた										
智子	隆之	有里	真人	忍	精仁	洋子	達哉	直子	益史	由香	高弘	奈子	健太郎	純貴志	裕子	裕一	佐千代	誠司	有紀子	厚史	里恵	尚子	梨大輔
下林 4	二日市 1	藤平田 2	徳用町	御経塚 1	太平寺 1	矢作 1	稲荷 1	二日市町	御経塚 5	太平寺 1	高橋町	押野 2	本町 2										

若松	北野	小橋	河村	中谷	高田	中川	田中	永田	木村	小西	清澤	鶴見	加藤	福村	本田	佐藤	平田	池田	工藤	浮田	惣田
大智	泰士	悠人	望愛	奏斗	綾晟	柚希	翔貴	明花	心咲	一摩	麗	仁生	琉翔	唯衣	珠希	芽依	柚月	蒼	遙真	沙実	美海
だい	たい	ゆう	の	かな	りゅう	ゆう	しょう	めい	みさ	かず	れい	にん	るい	ゆい	たま	めい	ゆづ	そう	はる	あさ	みう
ち	し	と	あ	と	せい	き	き	か	さき	ま		き	と	い	き	い	き		ま	み	
麻衣	大樹	奈緒	雅義	育世	好充	梨聡	千鶴	栄蔵	美重	真抄	依子	慎也	幸代	一郎	健由	友佳	保菜	裕樹	香織	和樹	千起
直衣	直樹	直緒	直義	直世	直充	直聡	直鶴	直蔵	直重	直抄	直子	直也	直代	直郎	直由	直佳	直菜	直樹	直織	直樹	直起
直衣	直樹	直緒	直義	直世	直充	直聡	直鶴	直蔵	直重	直抄	直子	直也	直代	直郎	直由	直佳	直菜	直樹	直織	直樹	直起
栗田	栗田	二日市町	中林	野代	菅原町	三納	押野	野代	栗田	住吉町	若松町	清金	栗田	太平寺	太平寺	三納	矢作	新庄	堀内	栗田	御経塚
1	4		1	3			2	3	2			3	5	1	3		1	3	4	3	5

氏名																																前住所	住所						
土屋 壮弘	宮坂 則子	長井 大輝	岩崎 優美	林 輝幸	安原 治枝	下道 彰一	越田 美也子	川島 賢一	西尾 知代	山原 照雄	藤 美香子	村上 学	本多 麻里子	木澤 薫	土屋 恵津子	塚本 一樹	岡田 優美香	任田 信也	後藤 美樹	渡邊 正義	松原 麻未	松本 晋	久保 優子	中村 裕一	中川 知美	平戸 優作	二羽 利枝香	寶達 忍	小邊 治美	太田 智士	馬渡 智縁	近岡 真樹	丹羽 祐美	山村 知己	北村 奈美	田中 智之	河端 真紀子	嶋田 愛彦	小坂 依里
本町6	野代3	野代3	穴水町	金沢市	横宮町	栗田3	小松市	若松町	富山県	矢作1	金沢市	扇が丘	金沢市	野代3	押野4	御経塚1	栗田1	堀内3	七尾市	福井県	横宮町	藤平田1	新庄3	能美市	白山市	御経塚3	津幡町	太平寺2	福井県	金沢市	白山市	押野1	金沢市	稲荷4	白山市	徳用町	徳用町	新庄5	白山市
野代3	野代3	野代3	野代3	御経塚3	御経塚3	藤平田1	若松町	矢作1	扇が丘	野代3	御経塚1	堀内3	横宮町	藤平田1	矢作2	御経塚3	矢作1	押野1	稲荷4	徳用町	徳用町	栗田6																	

たかさご

板井 尚憲	構 大介	近江 由子	松林 仁紀	佐藤 千秋	西村 慎太郎	磯田 恵里	南 陽一	堀田 史紀	菅野 史紀	川口 美由紀	石垣 則行	百成 由香	本田 勇樹	荒井 美由紀	日暮 昭夫	黒川 直美	橋本 修二	西村 明子	村本 耕一	谷口 こずえ
徳用町	徳用町	本町3	本町3	新潟県	三 納	押野 6	金沢市	新庄 2	金沢市	金沢市	太平寺 1	白山市	栗田 3	金沢市	本町5	金沢市	川北町	末松 1	本町1	小松市
91歳	74歳	73歳	79歳	78歳	84歳	78歳	96歳	75歳	56歳	84歳	89歳	73歳	92歳	61歳	69歳	氏 名	住 所	年 齢		

おくやみ

板井 尚憲	構 さおり	近江 大介	松林 亜由子	佐藤 仁紀	西村 千秋	南 慎太郎	磯田 恵里	堀田 陽一	菅野 史朗	川口 美由紀	石垣 則行	百成 由香	本成 勇樹	荒井 美由紀	日暮 昭夫	黒川 直美	橋本 修二	西村 明子	谷口 耕一
徳用町	徳用町	本町 3	本町 3	新潟県	三 納	押野 6	金沢市	金沢市	新庄 2	金沢市	金沢市	太平寺 1	白山市	栗田 3	金沢市	本町 5	金沢市	川北町	末松 1
本町 3	本町 3	本町 3	本町 3	三 納	三 納	押野 6	新庄 2	新庄 2	太平寺 1	太平寺 1	太平寺 1	太平寺 1	太平寺 1	栗田 3	白山市	白山市	白山市	末松 1	小松市



多くの玉類が出土した竖穴建物



壺の中に納められた玉の原石（緑色凝灰岩）

弥生時代のたからもの

町の北西部、三日市町から二日市町にかけて広がる三日市A遺跡と二日市イシバチ遺跡では、今から約1,700年前に栄えていた弥生時代終わりの大きなムラがあったことがわかっています。平成19年度から21年度にかけておこなわれた発掘調査では、竖穴建物の中から勾玉や管玉（作りかけのものも含む）といった当時のアクセサリーがたくさん見つかり、周辺は装身具の一大生産地であったことがわかりました。当時の玉類は、糸でつなげてネックレスのようにして身につけたものであり、おもにムラの中での指導者やシャーマン（巫女のような立場の人）が、おまじないや霊的な力を信じて着用していたようです。二日市イシバチ遺跡では、弥生に続く古墳時代の大きな古墳群も見つかっており、まさに弥生時代の周辺地域の中心地であったことがわかります。

編集後記

今月の表紙は横写真を利用して使いました。取材した中山主事が撮った中で祭りの凛とした雰囲気伝えることができる写真が、この一枚でした。彼はこの記事のため、事前の学習、取材、当日は一緒に神輿を担いだりの体験取材でした。紙面づくりを通して、町の魅力を発見していく若い職員の姿を横目で見ながら、「現場をくぐる」大切さを改めて感じています。（梶谷）

ねりんピックの水泳交流大会が、町で行われました。私たち広報担当は、記録係として連日、会場のあちこちでカメラをパチパチリ。おかげで、選手の皆さんとも仲良くなり最終日には「広報さん、はいチーズ！」と写真を撮られる側になっていました。

全国各地に遠征をしているという選手も多く、年輪を重ね、生き生きと全国を駆け巡る姿がまぶしかったです。（瀧澤）



ケーブルテレビ9ch
のいちふれあい通信
8:00～ 8:30
18:00～18:30



FM放送 76.3MHz
マイタウンのいち
月～金/ 6:30～ 7:00
11:20～12:00
16:00～17:00

発行 野々市町 （毎月1回発行）
〒921-8510 石川県石川郡野々市町字三納18街区1番
TEL(076)227-6000（代表）

編集 広報情報課
ホームページアドレス <http://www.town.nonoichi.lg.jp/>
Eメールアドレス info@town.nonoichi.lg.jp

TEL(076)227-6056（直通）